

2020年1月映画興行部門興行成績速報

1月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

695スクリーン **興行収入** **5,532,162,350 円** **(前年比 96.0%)**

1月主要稼働作品

『カイジ ファイナルゲーム』『ラストレター』『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ヒーローズ:ライジング』『ルパン三世 THE FIRST』『屍人荘の殺人』『映画妖怪学園Y 猫は HERO になれるか』『フォードvsフェラーリ』『キャッツ』『ダウントン・アビー』『パラサイト 半地下の家族』『ジョジョ・ラビット』『スター・ウォーズ/スカイウォーカーの夜明け』『アナと雪の女王2』『尾崎豊を探して』『劇場版 メイドインアビス -深き魂の黎明-』『記憶屋 あなたを忘れない』『リチャード・ジュエル』『サヨナラまでの 30 分』『太陽の家』『男はつらいよ お帰り 寅さん』『仮面ライダー 令和 ザ・ファースト・ジェネレーション』『午前0時、キスしに来てよ』『ジュマンジ/ネクスト・レベル』『劇場版 新幹線 変形ロボ シンカリオン 未来からきた神速の ALFA-X』『映画 すみっこぐらし とびだす絵本とひみつのコ』他

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)

以上4社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上